



夢は見るもの 叶うもの 人の3倍励むもの

秀麗の丘

学校だより NO.13

令和4年9月21日

発行人 八木沼孝夫

教育目標 新しい時代を担う豊かな心と知性を身につけた実践力のある生徒の育成

知性：自ら学び考える生徒 **友愛**：心豊かな生徒 **健康**：健康で実践力のある生徒

9/27・28 中体連新人大会が行われます

9月27日(火)・28日(水)の2日間、岩瀬地区内の各会場で、中体連岩瀬支部新人総合大会が行われます。先日、抽選会が行われ対戦相手と試合会場が決まりました。

◎ **野球部** 会場：牡丹台球場

須一中対稲田中

◎ **バスケットボール部** 会場：鏡石中体育館

男子 須一中、須二中、西袋中、鏡石中とのリーグ戦

女子 須一中、鏡石中、須二中、西袋中とのリーグ戦

◎ **バレーボール部** 会場：須賀川三中体育館

須一中、須二中、大東中、西袋中とのリーグ戦

◎ **サッカー部** 会場：鳥見山多目的広場

一中・三中連合、西袋中、天栄中とのリーグ戦

◎ **ソフトテニス部** 会場：牡丹台庭球場

須一中、稲田学園、岩瀬中とのリーグ戦

◎ **卓球部** 会場：須賀川アリーナ

須一中、西袋中、大東中、稲田学園、岩瀬中とのリーグ戦

◎ **剣道部** 会場：須賀川市民スポーツ会館

個人戦のみに出場



3年生の先輩が引退して、コロナ禍の中で感染対策を講じながら一生懸命練習をしてきました。選手の方にはこれまでの練習の成果を発揮してほしいと思います。

なお、今回の大会は、種目によって一部制限はありますが3年ぶりの「有観客」で行われます。詳しくは各部の顧問から連絡がありますので、皆様のご協力をお願いいたします。その際は、各競技専門部から示されている感染対策と観戦上のルールを必ず守っていただくようお願いいたします。

新人大会における陽性者の療養期間・濃厚接触者の待機期間の見直し等について

過日、須賀川市教育委員会よりメールや文書で、新型コロナウイルス感染症の陽性者の療養期間及び濃厚接触者の自宅待機期間の変更がそれぞれ示されました。

- ・陽性者で有症状の場合、発症日を0日目として7日間経過し、かつ症状軽快後24時間経過した場合8日目から解除
- ・陽性者で無症状の場合、検体採取日から7日間経過した場合8日目から解除、加えて5日目に抗原検査で陰性の場合、6日目に解除
- ・濃厚接触者の場合、5日間の自宅待機、加えて2・3日目に2回連続抗原検査で陰性の場合、陰性確認後解除

しかし、これまで抗原検査で陰性でもその後陽性になったり、同居家族が陽性となり再度待機期間が延長されたりしたケースが見られました。このような状況から、抗原検査の状況(研究用か薬事用)、自宅待機の状況、療養及び自宅待機期間中に練習しないで大会に出場することによるケガ等のリスク、抗原検査で陰性でもリスクの高い場所の利用制限や自主的な感染予防対策が求められている等のことから、**最終的には校長が出場の可否を総合的に判断させていただきます。この日数で一概に大会に出場することが可能であることを保証するものではありません。**

このことは岩瀬地区中学校長会及び中体連岩瀬支部の会議でも申し合わせ事項として確認しております。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

一中生の活躍

○岩瀬地区小・中学校音楽祭第2部 9/15(木)須賀川市文化センター 合奏 金賞 吹奏楽部

○県中県南中学生新人陸上競技大会 9/10(土)・9/11(日)白河市総合運動公園陸上競技場

男子共通 800m 第1位 ●●●●(2-3)	女子共通走高跳 第2位 ●●●●(2-1)
男子共通走高跳 第2位 ●●●●(2-3)	男子1年 1500m 第4位 ●●●●(1-3)
女子共通 200m 第7位 ●●●●(2-3)	女子共通 800m 第7位 ●●●●(2-1)

「ふくしまゼロカーボン宣言」調印 今年も一中ではSDGsに力をいれていきます

9月8日(木)、本校校長室において、福島県の温暖化防止の取組である「ふくしまゼロカーボン宣言」(旧福島議定書)の調印式を行いました。

この取組は、2050年までの脱炭素社会の実現に向けて、「ゼロカーボン」を目指した取組の実施を「宣言」することにより、児童・生徒等と教職員が一体となった地球温暖化対策の取組を推進するもので、「福島議定書」事業をリニューアルした事業です。昨年度、本校の地球温暖化対策の取組が認められて、初めて参加したにもかかわらず、中学校の部で「最優秀賞」を受賞することができました。



調印式では、生徒代表の生徒会長の坂本華さんと教職員代表の校長とで宣言書に署名し、温暖化対策や環境問題への対策などを行って、持続可能な社会を目指すSDGsの取組を行ってまいります。

具体的な取組～「生徒会グリーン作戦」・「SDGs放送」

9月9日(金)に「生徒会グリーン作戦」を行いました。この取組は生徒会執行部の皆さんが、一中は地域にお世話になっているので、地域をきれいにすることで恩返しをしたいと、企画したもので今年で3年目になります。部活動がない一斉下校の時に、通学路のごみ拾いを行って下校してほしいと、昇降口前で手袋とごみ袋を配布しながら呼びかけました。多くの生徒が協力していました。

また9月13日(火)今日の昼の放送には、「Thinking & Action for Beautiful Earth ～SDGs-Time～」と題してSDGsについて考える放送を行いました。

本校では、SDGsについて様々な取組を行っていますが、その一環として、生徒会放送部では生徒会執行部とタイアップしてSDGsについて全校生徒に呼びかける放送を行っています。

3回目のこの日は、地球温暖化の現状やその影響について、放送部担当で理科の教員と生徒会執行部の生徒が説明するとともに、先日調印した「ゼロカーボン宣言」の目標である電気・水道使用で発生する二酸化炭素の1%削減について呼びかけを行いました。



生徒会長と校長で調印



一斉下校時のグリーン作戦



理科教員の説明



生徒会役員の呼びかけ

「ふくしま学力調査」「全国学力・学習状況調査」の結果

先日、4月に3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」と1・2年生を対象に実施した「ふくしま学力調査」の結果が届きましたので、その概要を紹介させていただきます。

「ふくしま学力調査」1年		「ふくしま学力調査」2年		「全国学力・学習状況調査」3年	
国語	県平均を上回る	国語	県平均を若干上回る	国語	全国・県平均を若干下回る
数学	県平均を下回る	数学	おおむね県平均	数学	全国平均を下回り、県平均を若干下回る
				理科	おおむね全国平均、県平均を若干上回る

※ 「ふくしま学力調査」 4月13日(水)実施 令和元年(2019年)より小学4年生から中学2年生で実施。生徒一人一人の学力の経年変化を把握して学習指導の指導改善を図ることができる。

※ 「全国学力・学習状況調査」 4月19日(火)実施 小学6年生と中学3年生で実施。例年4月18日に最も近い火曜日から木曜日に実施している。



ふくしま学力調査の結果は、1年国語は県平均を上回り、2年国語は県平均を若干ですが上回っています。また2年数学はおおむね県平均ですが、1年数学は県平均を下回っています。

3年生の「全国学力・学習状況調査」の結果は、国語は全国・県平均を若干下回っています。また数学は全国平均を下回り、県平均も若干下回っています。理科はおおむね全国平均で県平均を若干上回りました。

それぞれの学年や教科で全国・県と比較しての結果を示させていただきましたが、それぞれの学年の経年変化を確認したところ、小学校の頃や昨年度・一昨年度と比較して学力が伸びていることが判明しました。1年生の国語・数学とも県平均と比較して3～4ポイント上昇、2年生の国語が0.7ポイント、数学が5.2ポイント、3年生は小6の全国学力学習状況調査と比較して、国語が5ポイント、数学が6ポイント上昇していました。このことから中学校での学習の成果が少しずつ表れていることが伺えます。

今後さらに詳しい分析を行って、子ども達の学習指導に生かしてまいります。



4/19 全国学テの様子